

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年 5月12日
【会社名】	東邦化学工業株式会社
【英訳名】	TOHO CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中崎 龍雄
【本店の所在の場所】	東京都中央区明石町 6 番 4 号
【電話番号】	03(5550)3737
【事務連絡者氏名】	常務取締役経理本部長 井上 豊
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区明石町 6 番 4 号
【電話番号】	03(5550)3735
【事務連絡者氏名】	常務取締役経理本部長 井上 豊
【縦覧に供する場所】	東邦化学工業株式会社大阪支店 (大阪市中央区南船場 1 丁目17番 9 号)
	東邦化学工業株式会社名古屋支店 (名古屋市中区錦 1 丁目10番27号)
	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

平成29年4月27日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

減損損失について

当社の連結子会社である東邦化学（上海）有限公司は、会社設立から中国当局の生産開始の認可取得まで当初計画より約2年遅れ、更に商業生産開始後も主要製品のユーザー認証の遅れによる販売の低迷及び中国経済の減速の影響も相俟って、赤字が続いております。その結果、同社が所有する固定資産について減損の兆候が認められたことから、当該固定資産に係わる将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を特別損失に計上するものであります。

関係会社出資金評価損について

当社の連結子会社である東邦化学（上海）有限公司は、上記の事情のとおり赤字が続き、同社の2016年12月末の純資産額が当社の出資金の帳簿価格と比較して著しく低下していると認められることから、関係会社出資金評価損を特別損失に計上するものであります。

3. 当該事象の連結損益及び損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成29年3月期において、下記のとおり減損損失及び関係会社出資金評価損を特別損失として計上いたしました。なお、当該関係会社出資金評価損は、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

（連結決算）

減損損失 2億73百万円

（個別決算）

関係会社出資金評価損 9億93百万円

以 上